

[黒焼き] 技術を追い求める

しんえいやくひん
清栄薬品株式会社



嫌煙飴・嫌煙ガム



調合

金不換
(高血圧症 肝障害等)



嫌煙飴、嫌煙ガムや高血圧症、肝障害等に効果のある金不換を
独自の伝統技術で製造・販売する健康食品メーカー。
禁煙ブームで嫌煙飴や嫌煙ガムが爆発的なヒット商品になり、
タバコの値上げで再びこの商品が見直されている。

嫌煙飴、嫌煙ガム

煙草がだんだんますぐなる不思議な飴やガムを製造販売。
松葉、松脂に含まれる α -ピネンやその他のテルペン類にはニコチンを解毒する作用があることが実験で確認されている。当社独自の秘伝の技術から生み出される「松脂黒焼き」を主成分とすることで、煙草に含まれる有害な物質ニコチンを体外に排出する作用があり、ニコチン依存を次第に軽減。また、味覚も変化していくとされる。



松葉、松脂の採取

金不換 (田七人參を原料として作った健康食品)

「金不換」の主原料となる田七人參は中国雲南省産出のウコギ科の植物で、「お金には換えられない貴重で有効なもの」と賞され、「金不換」と呼ばれるほどの貴重な天然薬用植物。中国の歴代医学者はこの田七人參を活血（血行促進）・散血（滞つた血を散らす）・理血（血の流れを良くする）の要薬としている。当社は早くからこの田七人參の薬効に注目し、これが身体の中で有効に作用し健康が取り戻せるような配合を研究し製品化した。口コミでその効用が伝わり根強い顧客が存在する健康食品。



田七人參

商品化の歴史

・嫌煙飴、嫌煙ガム

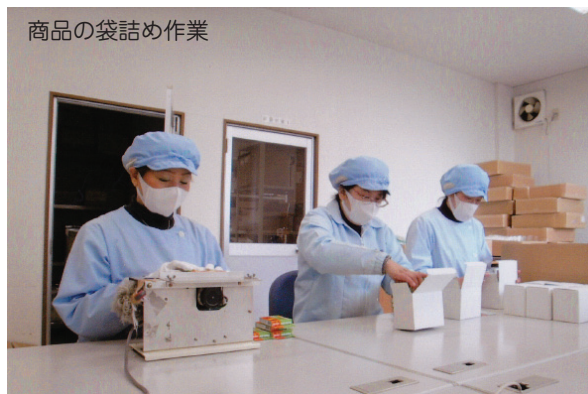
松葉、松脂の黒焼きに当初期待していた作用は、宿便の体外排出に対するものであり奈良県山崎病院の臨床研究で効果が確認されたが、薬事法上の問題で宿便の表示を断念した。当社としてはこの松葉、松脂の黒焼きという素材を何とか医療分野で生かしたいと考えていた折り、山崎院長からニコチン中毒への作用を指摘され、「禁煙」分野に切り替えた。

・田七人參、金不換

古来中国では雲南田七が人間の生命を延長する不老不死の秘薬中の秘薬とされてきた。当社は、この研究をする中成薬研究家 岡本彰文氏とコンタクトがあり、商品化に成功した。



工場内部



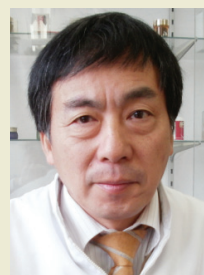
商品の袋詰め作業

【黒焼き】技術

黒焼きは古くは江戸時代より伝承された技法で、薬種を酸化させずに加熱することによって、熱によって変化しかけた諸種の有機物質も含んでいると思われる。おそらくかかる変成した物質の中には、いかに分析しても化学的には解らない物質も多く含んでいるかもしれない。長年黒焼きを主原料としてきた当社の商品が40年以上もの間、人々から求められて来ている。

当社秘伝の【黒焼き】技術を展開することにより、健康食品分野で更に新製品を開発して現代人の健康増進の役に立ちたいと願っていると社長は語った。

清栄薬品株式会社



代表取締役社長 清水 宏行

〒630-0142
奈良県生駒市北田原町 1674 - 10
TEL 0743 - 78 - 0528
FAX 0743 - 78 - 9293